

令和4年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 3

千葉県立千葉東高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校等の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者5名・評価者2名の個人面接 検査時間1名3分
(3) 学校設定検査(作文)	検査時間60分 字数600字以上800字以内

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書 [135点満点]

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値で評価する。
イ 出欠の記録	各学年の欠席日数が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他の活動及び特記事項で特に顕著な活動等の記載がある場合は総合的に判定する際の参考とする。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接 [20点満点]

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価項目に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価を平均し得点化（各20点満点×2÷2）する。評価cが3つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。高校生活（学習・学校行事・部活動）に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく、適切に回答することができる。中学時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
エ 身だしなみ・態度	服装・頭髪等身だしなみが整えられている。 基本的な面接作法が身についている。

(3) 学校設定検査(作文)〔10点満点〕

2名の評価者が次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、アについては、a(問題が無い)・c(問題がある)の2段階で評価して、イについては、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価し、2名の評価者の評価の組合せ(aa~cc)で得点化する。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 文章表現・内容	与えられたテーマに対して内容が明確で表現が適切である。 誤字や脱字がない。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「学校設定検査(作文)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点	面接の得点	学校設定検査の得点	総得点
評定 (K=1.0)		作文	
135	20点	10点	165点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。